

労働力調査（基本集計）

平成24年4～6月期平均（速報）

結果の概要

[全 国]

- ・ 就業者数は6292万人と、前年同期に比べ21万人の減少
- ・ 完全失業者数は300万人と、前年同期に比べ19万人の減少
- ・ 完全失業率（原数値）は4.6%と、前年同期に比べ0.2ポイントの低下

[地域別]

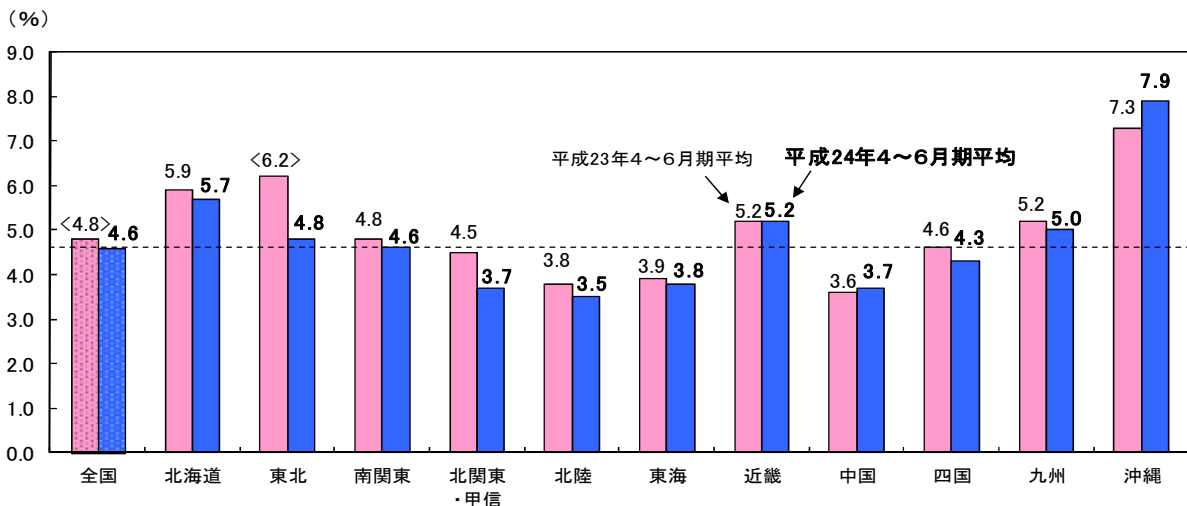
- ・ 就業者数の対前年同期増減をみると、南関東、北関東・甲信、北陸、東海、近畿、中国及び四国は減少、北海道、東北、九州及び沖縄は増加

- ・ 完全失業者数の対前年同期増減をみると、北海道、東北、南関東、北関東・甲信、東海、四国及び九州は減少、北陸、近畿、中国及び沖縄は同数

- ・ 完全失業率及び対前年同期ポイント差は、次のとおり

北海道	5.7%	(0.2ポイント低下)	近 畿	5.2%	(前年同期と同率)
東 北	4.8%	(1.4 ")	中 国	3.7%	(0.1ポイント上昇)
南関東	4.6%	(0.2 ")	四 国	4.3%	(0.3ポイント低下)
北関東・甲信	3.7%	(0.8 ")	九 州	5.0%	(0.2 ")
北 陸	3.5%	(0.3 ")	沖 縄	7.9%	(0.6ポイント上昇)
東 海	3.8%	(0.1 ")			

図1 地域別完全失業率



注1) < >内の数値は、補完推計値を用いた参考値

注2) 九州及び沖縄の平成23年4～6月期平均は、新基準で遡及集計した数値

◎ 地域別結果について、これまで九州と沖縄については、「九州・沖縄」として公表してきましたが、平成24年1～3月期平均結果から「九州」と「沖縄」とを別々の地域として公表しています。

◎ 平成23年1～3月期から7～9月期までの全国及び東北については、補完推計値を参考値として用いています。

◎ 各項目（比率を除く。）の原数値に係る対前年同期増減については、新基準で遡及集計した数値と比較しています。